

平成22年度 11月分NGO相談員対応結果

●今月の照会・相談対応全体に対する所感等(注:具体的に記載して下さい。)

11月に入って、来年度に向けた問い合わせとして学校教育関係者からが多くなってきた。具体的なカリキュラムづくりはまだなものの、その素材集めの動きが感じられた。また、若者の海外離れが叫ばれる中で、確かに海外へ行きたいという相談は若干減ってきているかもしれないが、国内での国際協力や外国人との交わりを求める行動が多くなってきている。今月は、沖縄の出張サービスにも行ったが、北と南から地域課題を考える上で意味のあるものになったように思われる。自分たちの地域だけではなく、一度視野を大きくして、もう一度地域を見つめなおすこと。NGOが地域に果たす役割の大きさを改めて感じる事ができ、これからの相談員としての活動にあらたな展開を感じる事ができた。

●今月貴団体が対応した照会・相談のうち、特筆すべき照会・相談事項を3件記載下さい(3件以上ある場合、追加して記載下さい。)

1	国内でのボランティアについて	
相談内容	海外には興味があるが、まずは国内でボランティア活動をしてみたい。どのようなことができるか教えて欲しい	
対応内容	海外から研修や、ボランティアなどで来ているのでそのようなプログラムの一部に参加すること。また、JICA青年研修などのプログラムでも積極的に地域の人との交わりを求めていることから、近いもので参加できそうなものについて紹介をした。	
特筆した理由	①幅広い年代でボランティアに対する関心が高まっているため ②海外離れと言われる中で、積極的に海外とのつながりを求めている層を感じたため	

2	年間の授業カリキュラムについて	
相談内容	来年度の授業計画の中で、NGOの現場やプログラムについて理解を深めるものを取り入れてゆきたいが、どのような連携が得られるか教えて欲しい	
対応内容	北海道では開発教育ネットワークの講座などが行われており、そのようなプログラムに積極的に参加すること。また、JICA国際協力推進員や市民参加調整員などの連携についても説明をした。更に当団体のネットワークとして北海道中の自治体で、国際交流・協力の連携を持っているため、そちらについても説明をした	
特筆した理由	①教育とNGOの連携について積極的な行動が見られたため ②これから、もっと連携の橋渡しが必要と感じられたため	

3	NPO法人化のメリットについて	
相談内容	国際協力活動をしているが、NPO法人化するかどうか検討中。どのようなメリットがあるのか教えて欲しい	
対応内容	法人格のうんぬんよりも、まずは自分たちの目的は何かをきちんと整理することの大切さについて話した。更に、法人格を取ったからといって特別なことではなく、社会的な法人の顔を持つ意味について説明をした。その上で、団体として法人になるべきかどうかについて検討をするようお願いした。	
特筆した理由	①NPO法人格についての問い合わせが多かったため ②企業ではなく、NPOとして独立を目指したい人からの相談も増えているため	